

# 令和3年度上半期 学会誌編集委員会活動報告

(2020年4月1日～2021年10月31日)

## 学会誌編集委員会

担当理事：滝田順子、井上 健

委員：平山雅浩\*、加藤元博\*\*、伊勢一哉、宗崎良太、橋井佳子、上條岳彦、  
藤 浩、吉田奈央、孝橋賢一、平井みさ子

\*委員長 \*\*副委員長

### 1 日本小児血液・がん学会雑誌について

#### ① 57巻・58巻 期間内発刊号数

57-6号 (2021年2月16日公開)

58-1号 (2020年6月8日公開)

58-2号 (2021年8月18日公開)

#### ② 期間内投稿状況 (原著、症例報告、総説、委員会報告)

一般投稿数	14編
(内訳)	
総説	0編
原著	5編
症例報告	9編
委員会報告	0編
研究事業報告	0編
依頼総説 (講演記録)	23編

#### 期間内アクセプト (依頼総説、委員会報告を除く) 12編

(内訳)	
総説	1編
原著	4編
症例報告	7編
委員会報告	0編

#### 期間内リジェクト 2編

(内訳)	
総説	0編

原著	1 編
症例報告	1 編

## 2 編集委員会からの報告

・学会とは別団体である JCCG の委員会から「委員会報告」へ掲載希望があったが、当学会委員会とは違うことから、「委員会報告」ではなく「原著」として審査を進めることとなった。また、過去に掲載された同様の「委員会報告」については、変更すると混乱が生じるため、現状のままにしておくことになった。

・査読者より論文審査で「掲載不可」になった場合のコメントの開示の要望があった。これまでは査読者には「掲載不可」の事実のみを報告し、コメントは開示していないが、開示の希望があれば今後行うことになった。

・学会委員会より「ガイドライン」に関する投稿があった。特定の種別への受付希望はないものの、投稿規定にない様式であり、本文や図表が多いため、総説（A4 で 800 字×15 枚以内、図表 10 枚以内）をベースに様式を変更してもらうこととなった。種別は「委員会報告」として受付し、閲読形式で進めることになった。

・2021 年 11 月 25 日～27 日の「第 63 回日本小児血液・がん学会学術集会」で講演される上級演題の中から、会期後に執筆依頼をする候補者の選定を行った。

## 3 令和 3 年度下半期計画について

- ・一般投稿論文の審査ならびに講演記録論文の閲読
- ・58 巻 4 号、5 号、59 巻 1 号を発行予定
- ・次回編集委員会は 2022 年 6 月ごろに開催予定

以上